■EU：欧州委員会、ドイツなど 6 カ国の容量メカニズムを許可

欧州委員会は 2018 年 2 月 7 日、ドイツ、ベルギー、イタリア、ポーランド、フランス、ギリシャの容量メカニズムについて、国家補助規則に違反するものではないとして、その導入を許可したと発表した。ドイツについては、容量リザーブが導入され、入札により指定された電源および需要側資源が、需給逼迫時にのみ稼働する（卸電力取引所への参加は認められない）予備力として活用されることとなる。導入期間は 2019～2025 年（2 年×3 契約期間）で、それぞれ最大 200 万 kW が入札により確保される予定。その他の 5 カ国については、ベルギーはドイツと類似の戦略的予備力、イタリアとポーランドは容量市場、フランスとギリシャはデマンドレスポンス入札制度が承認された。